

分散登校における注意事項について

中高一貫校である本校は、県内の様々な地区から6学年の生徒が集まるため、他校にもまして感染症対策を徹底する必要があります。分散登校の期間についてルールをまとめました。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

<3大原則>

- 1) 37.0度以上の発熱や風邪の症状（咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等）が見られる生徒については、自宅での休養を徹底する。
- 2) 検温していない生徒は、教室の中へ入らない。
- 3) 常時マスクを着用する。（登下校時も含む。マスクの色や形状は問わない。）

1 登校前

○検温

- ・朝食前に自宅で必ず検温を行い、健康観察表に記録し持参する。

○連絡

- ・欠席する場合、登校日当日（8：15～9：00）に、学校まで電話連絡をする。
（高志中学校 代表番号 0776-24-5175）

2 登校後

○入室時・入室後

- ・教室へ入る前に必ず消毒液（教室前廊下に設置）を1プッシュし、手指消毒を行う。
- ・検温を忘れた生徒は、クラス救急箱の体温計で検温する。使用した体温計は、脱脂綿に消毒液をつけ、きれいにして返却する。
- ・健康観察表を担任へ提出する。

○体調不良を感じた場合

- ・我慢せず、すぐに保健室へ行き対応を受ける。
- ・熱や倦怠感等が生じた場合には、必ず保護者の迎えをお願いします。保護者の方がいらっしゃるまで生徒は別室で静養します。

3 登下校時

- ・密集・密接を避けるように行動する。

4 図書館の利用

- ・図書室内では貸出のみを行い、着席しての閲覧は禁止する。読み終えた図書は廊下のボックスへ返却する。

- ・節度ある行動で感染予防に努めましょう。
- ・医療従事者や関係機関で働く方々への感謝の気持ちを持って行動しましょう。
- ・地域や身近に感染者が出た場合には、憶測で噂をしたり差別的な言動をしたりしないようにしましょう。